

GPA制度（令和8年5月1日現在）

長崎国際大学では、学生個人の学修到達度を評価するために、GPA（Grade Point Average）制度を導入しています。GPA制度は、学生の自己学習力及び勉学意欲を高めるとともに、本学の教育の質保証に向けた必要な方策を具体化し、学生に対する適切な学修支援に資することを目的に導入しています。

【GPAの算出方法】

登録した各科目の成績（グレードポイント）にその科目の単位数を乗じた数値の総和を総登録単位数で除して算出し、小数点第2位まで表記しています。

評 価		評 点	グレードポイント	評 価 基 準
合 格	S	100～90点	4.0	到達目標を十分に達成し、きわめて優秀な成績を修めている。
	A	89～80点	3.0	到達目標を十分に達成している。
	B	79～70点	2.0	到達目標を達成している。
	C	69～60点	1.0	到達目標を最低限達成している。
不 合 格	D	59点以下	0	到達目標を達成していない。
	F	出席不良等		出席・試験（レポート等の提出）評価要件を欠格。

【GPAの計算式】

GPAは次の各号により算出し小数点第2位まで表記するものとする（小数点第3位は四捨五入）。

（1）学期GPAの計算式

学期GPA＝{（当該学期の評価Sの単位数合計×4.0）＋（当該学期の評価Aの単位数合計×3.0）＋（当該学期の評価Bの単位数合計×2.0）＋（当該学期の評価Cの単位数合計×1.0）} ÷ 当該学期の総履修登録単位数

（2）年度GPAの計算式

年度GPA＝{（当該年度の評価Sの単位数合計×4.0）＋（当該年度の評価Aの単位数合計×3.0）＋（当該年度の評価Bの単位数合計×2.0）＋（当該年度の評価Cの単位数合計×1.0）} ÷ 当該年度の総履修登録単位数

＜履修単位数の上限とGPAの活用＞

- ・年間のGPAが、本学が定めるGPAを上回った場合には、次年度、履修登録単位数の上限を超えて履修登録することができます。
- ・当該年度のGPAが1.5未満の成績不振学生は、担当教員が指導を行い、修得単位の改善を図ります。また、教員が必要と認めた場合は、履修登録計画表を作成し、個々の単位のレベルアップを図るようにします。
- ・GPAは、学生に対する日々の学修支援のほか、次のとおり退学勧告、教職課程における履修辞退の警告及び勧告等、本学の教育の質的向上に関わる事項において活用しています。

（1）成績不振者に対する個別学修指導の実施

（2）授業科目履修者に求められる成績水準の設定

（3）教員間もしくは授業科目間の成績評価基準の平準化

（4）退学勧告

（5）教職課程における履修辞退勧告

（6）授業料減免対象者選考